

## 日本小児感染症学会若手会員研修会第4回安曇野セミナー

## 運営総括

笠井 正志\*

もはや日本の夏の風物詩となった、は言いすぎですが小児感染症学会夏季セミナー（安曇野セミナー）が2013年9月7～8日に信州安曇野市で開催されました。安曇野の地では3回目の開催ですが、1回目は台風でまともにプログラム運営ができなかったことを考えると、実質2回目の開催です。

以下に今回の運営総括を記します。

### 1. 3回目の開催となったが今回の工夫

会場を2階大宴会場にした。窓があつて明るくなりました。

### 2. 裏方の力

南リーダーと庄司副リーダーの段取りのよさは、東京オリンピックの運営スタッフに推薦した

いくらいです。

### 3. 反省&備忘録

1) テーブルタップ

2) 浴衣がコテージ泊用にはない。

3) やっぱりコーヒーが足りない→あればあるだけ消費するようだ。

4) 1人1品は、自己紹介の前に出しておいてもらう。自己紹介では、口頭での説明のみ。

5) 深夜のグループワークがエンドレスになり、ホテルの門限（本来AM1時）を事実上解除していただくことになった。できれば終了時間を決めなかった。

6) 名札、修了証などがグループごとで並べて



図1 長野県立子どもレジデントの土山先生作製のバス乗り場案内



図2 熟練の域に達した本気のコーヒーサーブ

\* 長野県立子ども病院総合小児科・感染制御室

いただいたほうがよかった。

7) 領収書の金額が違っていた…。確認不足で、  
すいません。

来年は今年の反省を生かして、より参加者に満足してもらえる運営を心がけたいです。

\* \* \*